

福島第一原子力発電所 一時保管エリアに保管している コンテナの外観目視点検の完了について

< 参 考 資 料 >
2021年8月2日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

- 一時保管エリアW2において、廃棄物を保管しているコンテナ（1基）の底部に溜まっていた水が漏えいしたことを踏まえ、以下の点検・確認を実施することといたしました。
 - ① バウンダリ機能が必要（※1）なコンテナ（5,338基※2）の外観目視点検
 - ② 内容物が把握できていないコンテナ（4,011基※2）の内容物確認（7月1日お知らせ済み）
- ①コンテナの外観目視点検については、7月30日に点検対象の全5,338基の確認が完了しました。
 - ✓ 646基のコンテナにおいて、著しい腐食、著しいへこみを確認。当該コンテナについては、全数速やかに養生テープによる補修を実施。
 - ✓ 6月1日にお知らせしたコンテナ1基からの漏えいを除き、水の漏えいがないことを目視確認およびコンテナ外表面の線量当量率測定により確認。

点検エリア	①外観目視点検対象基数 (全基が完了)	左記のうち補修を実施した基数	
		著しい腐食	著しいへこみ
E 1	1,598	393	136
E 2	428	19	0
F 1	99	28	28
P 2	361	15	1
X	1,363	128	120
W	1,489	63	57
合計	5,338	646	342

- 引き続き、②内容物が把握できていないコンテナの内容物確認について、安全を最優先に実施してまいります。

※1：シート養生やコンテナ収納が必要となる、表面線量率が0.1mSv/h以上（ガンマ）、または0.01mSv/h以上（ベータ）のガレキ類
 ※2：5,338基と4,011基のうち3,426基は同じコンテナであり、①②の対象コンテナ総数は5,923基となる

【参考】コンテナ外観目視点検の状況



写真1.側面下部に著しい腐食があるコンテナ
(E1エリア,6月9日撮影)



写真2.写真1のコンテナの補修後
(6月9日補修,6月9日撮影)



写真3.側面下部に著しい腐食があるコンテナ
(E1エリア, 5月13日撮影)



写真4.写真3のコンテナの補修後
(5月13日補修,5月13日撮影)

【参考】コンテナ外観目視点検の状況



写真5.側面に著しい腐食があるコンテナ
(貫通有るが水漏れ無し)(E1エリア, 5月3日撮影)



写真6.写真5のコンテナの補修後
(5月3日補修,5月3日撮影)



写真7.側面に著しい腐食があるコンテナ
(貫通有るが水漏れ無し)(E1エリア, 5月3日撮影)



写真8.写真7のコンテナの補修後
(5月3日補修,5月3日撮影)

【参考】コンテナ外観目視点検の状況

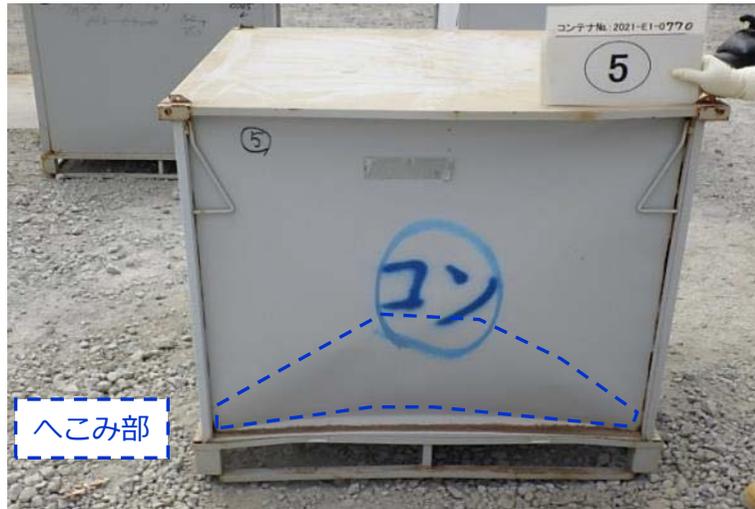


写真9.側面下部に著しいへこみがあるコンテナ
(E1エリア, 7月20日撮影)



写真10.写真9のコンテナの補修後
(7月20日補修,7月20日撮影)

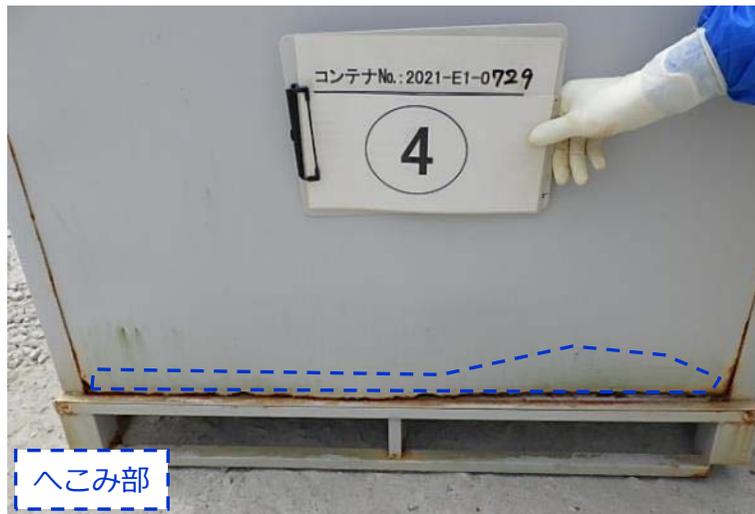


写真11.側面下部に著しいへこみがあるコンテナ
(E1エリア, 6月18日撮影)



写真12.写真11のコンテナの補修後
(6月18日補修,6月18日撮影)

【参考】今後の対策について

コンテナについて

- 現在実施しているコンテナ1基ごとの外観目視点検を今後も定期的に実施
実施頻度は今回の外観目視点検結果を踏まえて決定
- 今後実施する内容物確認に合わせて、腐食コンテナから新しいコンテナへの詰め替えを実施

ノッチタンク、コンテナ他、一時保管エリア全体（屋根があるエリアNを除く）

- ドローンによる上空からの定期的な確認（四半期に1回）
- 震度5強以上の地震発生時にはドローンで上空から確認
（ノッチタンク天板の固定が外れていないかの確認を含む）
- ノッチタンク天板ハッチが容易に開かないよう土嚢を設置
- シート養生

一時保管エリア及び周辺側溝の管理

- モニタリングの強化

<コンテナの外観目視点検中のモニタリング強化（継続）>

コンテナから放射性物質が漏えいしていないことを確認するため、一時保管エリアの排水経路となっている側溝や溜枡直近の線量当量率（70 μ m, 1cm）を1回/日（日曜日除く）定点測定し、有意な変動が無いことを確認する

<一時保管エリアのモニタリング>

- ・ エリア巡視及び空間線量率測定：1回/週、空气中放射性物質濃度測定：1回/3ヵ月（継続）
- ・ 念のため、コンテナを移動した都度、移動前に定置していた地表面の線量当量率（70 μ m, 1cm）を測定し、コンテナからの漏えいが無いことを確認する（継続）
- ・ エリア周辺の側溝にはゼオライト土嚢に加え、Sr吸着材を設置し、3ヵ月に1回清掃と土嚢/吸着材の設置状況を確認

<雨水排水及び海水のモニタリング>

- ・ 一時保管エリアの雨水排水経路である陣場沢川河口（河川部）：1回/1ヵ月（降雨時）⇒1回/日（実施中）
- ・ 陣場沢川河口付近の海水モニタリング：新規⇒7月20日に調査として実施 ⇒1回/日（7月26日から実施中※）
※一時保管エリア全体のシート養生が完了するまでは1回/日の頻度で行い、シート養生完了後については関係個所と相談の上、決定する予定。